

# 日遊協のご案内

## 入会のご案内

会員は、遊技関連事業を営み、日遊協の事業に賛同して入会する個人又は団体の正会員と、日遊協の事業に賛助する個人又は団体で入会する賛助会員の二種があります。

**入会の方法** それぞれの入会申込書（日遊協本部又は支部にあります。）を支部又は本部へ提出してください。理事会で承認後、会員になります。

**入会費** 不要です。

**年会費** 申告された営業規模（店舗又は支店・営業所の数）に応じた口数（1口10万円）となります。

●正会員は、3口（30万円）以上となります。

●賛助会員は、1口（10万円）以上となります。

※初年度の会費は、入会の時期によって減額されます。

※分割での納入もできますので、日遊協本部にお問い合わせ下さい。



- 東京外口日比谷線「築地」徒歩1分
- 東京外口有楽町線「新富町」徒歩3分
- 東京外口浅草線・同日比谷線「東銀座」徒歩7分

### 一般社団法人 日本遊技関連事業協会

〒104-0045 東京都中央区築地2-11-9 RBM築地駅前ビル5階  
 TEL.03-6281-5995(代) FAX.03-6281-5996  
<http://www.nichiyukyo.or.jp> [info@nichiyukyo.or.jp](mailto:info@nichiyukyo.or.jp)

## 専門委員会等組織図

社員総会

理事会

会長

各担当理事

広報調査委員会

人材育成委員会

社会貢献・環境対策委員会

遊技機委員会

風営法PT

依存問題PT

SDGSPT

キャッシュレス推進PT

## 業界唯一の横断的組織として 新しい産業像の確立、価値観の創造を

一般社団法人日本遊技関連事業協会  
会長 西村 拓郎

一般社団法人日本遊技関連事業協会（日遊協）は、平成元年6月5日に設立総会を開催し、同年7月3日には社団法人の許可を得てパチンコ・パチスロ産業の公益法人として発足した団体です。

「昭和」から「平成」へと元号が変わるといふ、まさに時代の節目を迎えていたなかで「健全化」「近代化」「適正化」を旗印に活動を開始し、ホール、遊技機メーカー、販売商社、設備機器・関連企業等、立場の異なる方々の様々なご意見をいただきながら、業界唯一の横断的組織として活動を続けてまいりました。さらに平成27～28年にかけて日工組、日電協、全商協、回胴遊商、同友会（現・MIRAIぱちんこ産業連盟）に団体加盟していただき、より幅広い視点で議論を展開しております。

一方、関係団体の協力のもと、流通における不正の排除と健全性の維持のため遊技機の適正な取り扱いに必要な知識、技能、資質を備えた販売業者の登録を行う「遊技機販売業者登録制度」「遊技機取扱主任者制度」を運用し、全国で「遊技機取扱主任者講習・試験」を実施するなど、遊技機取扱業務に携わる実務者のレベルアップに努めてきました。

さらに、平成30年には日遊協の若手経営者、幹部の集まりである「遊技産業新経営者会議」、令和2年には、横断的組織としての強みをさらに活かせるよう「加盟団体会議」、支部活動の「支部活性化会議」等、新しい会議体を立ち上げ、将来のための「種」を蒔いています。

新型コロナウイルス感染症によって、人々の暮らしは大きく変化しました。全産業が疲弊し、先行きに不透明感が漂うなかでも、我々は、持続的に発展していくパチンコ・パチスロ産業の在り方、未来に続くグランドデザインを示していかなければなりません。

より多くの方々とともに、新しい産業像の確立、価値観の創造をおこなっていきたくと考えております。皆さまの日遊協への参画をお待ちいたします。



## 横断的組織の強みを活かした 日遊協の先進的取組に期待

警察庁生活安全局保安課  
課長 松下和彦

ぱちんこは、我が国の代表的な大衆娯楽の一つとして定着していますが、これも、日遊協の長年にわたる業界の健全化に向けた努力の賜物であると深く敬意を表する次第です。その一方で、ぱちんこへののめり込み・依存問題が社会問題化し、また、遊技機の不正改造事犯を始めとする違法行為が後を絶たないことも事実です。

こうした中、平成30年2月に遊技機の射幸性を抑制する改正遊技機規則が施行されたところ、新規規則に沿った新たな遊技機への入替が行われ、新たな遊技環境がスタートしました。既に進められている「1円ぱちんこ」に代表される遊技料金の低価格化と相まって、これまで以上に手軽に安く、安心して遊技を楽しむことができる環境の整備が進んでいくものと期待しています。

ぱちんこへののめり込み・依存問題については、引き続きギャンブル等依存症対策推進基本計画に基づく取組を着実に実施していくことが求められます。

日遊協は設立以来、ぱちんこ業界唯一の横断的組織として、遊技関連事業の相互の連携を深めながら、遊技機取扱主任者制度の運営、不正改造対策等、業界の健全化に向けた多くの取組が行われています。そして昨今では、のめり込み・依存防止対策のほか、新型コロナウイルス感染症対策などにおいても業界に先駆けた取組を行うなど、様々な課題に積極的に取り組まれています。

これらの取組により、ぱちんこ業界から不正排除が進むとともに、これまで以上に、ぱちんこ遊技が、遊技そのものの面白さを楽しんでもらえるような健全な大衆娯楽となることを願っています。

私どもといたしましても、違法行為には厳正な取締りをもって当たるとともに、ぱちんこ営業の健全化に向けた施策をより一層推進していきたいと考えています。日遊協におかれましても、これまでにも増して、業界の横断的組織という特色を活かして様々な視点からバランスのとれた取組を打ち出し、業界の健全化に御尽力されることを期待いたします。

## 日遊協とは

一般社団法人 日本遊技関連事業協会（日遊協）の前身は、平成元年7月にパチンコ・パチスロ産業界の公益法人として発足した社団法人 日本遊技関連事業協会です。平成20年施行の新しい公益法人制度により、26年4月に一般社団法人に移行しました。

日遊協の発足以来の旗印は、業界の「健全化」「近代化」「適正化」そして「社会的地位の向上」です。日遊協は、ホール、遊技機メーカー、販売商社、設備機器メーカー、景品卸、その他遊技業に関連した企業が参加する、唯一の業界横断的組織でもあります。

業界相互の連携を図り、行政当局と協議し、新時代に相応しいパチンコ・パチスロ産業の基盤確立のため活動しています。そうすることで、国民みんなが楽しめる明るいレジャーとしてのパチンコ・パチスロ遊技を提供し、社会に貢献していきます。

## 日遊協憲章 — 三つの心

はぐく  
育む心

私たちは誇りを持って大衆娯楽の開発・提供にあたります。

いそ  
勤しむ心

私たちは企業市民として、環境保全や社会貢献に努めます。

つつし  
慎む心

私たちは節度を保ち、常に社会との調和に心を配ります。

（平成15年6月5日、第14回通常総会で採択）

## 日遊協のビジョン（概要）

日本遊技関連事業協会に集う私たちは、人々の心が和む時と場を提供する娯楽こそ人間が社会生活を営むために不可欠であり、平和な世の中の実現に貢献するものであると確信する。ここに、パチンコ産業の10年後の姿を掲げ、以下のビジョンのもと結集することを誓う。

1. 企業市民としての地位を確立する
2. 娯楽の原点を見つめ直す
3. 社会貢献度の高い活動を一層充実する

（平成20年6月5日、第19回通常総会で採択）